

	議長	局長	次長	庶務調査係長	議事係長	係
決裁						

別記様式2号

## 政務活動報告書

令和 2年 3月 25日

中津市議会議長 山影 智一 殿

会派名 前進

代表者名 古江 信



令和元年度の政務活動報告を政務活動に関する内規第5条により、下記のとおり提出します。

### 記

実施年月日	政務活動の内容	場 所	備 考
R1.5.27～ R1.5.29	○議会改革及び議員政策提案 ○農水産物直売の鳥羽マルシェ ○市立伊勢総合病院のロボットを活用したリハビリ	◇三重県四日市市 ◇鳥羽マルシェ ◇市立伊勢総合病院 ◇子ども発達総合支援センター	古江信一 草野修一 角 祥臣 高野良信 林 秀明
R1.10.29～ R1.11.1	○全国市議会議長会研究フォーラム ○自伐型林業について他 ○四国経済を牽引する総合6次産業都市について	◇高知県高知市 ◇高知県佐川町 ◇愛媛県四国中央市	古江信一 草野修一 角 祥臣 高野良信 林 秀明
R2.1.22～ R2.1.24	○「子供医療制度・外国人就労支援等」要望活動 ○障がい者就労支援 ○心のバリアフリーシンポジウム	◇総務省 ◇日本理化学工業株式会社川崎工場 ◇神奈川県川崎市高津市民館	古江信一 草野修一 角 良臣 高野良信 林 秀明

以上



別記様式第1号・その1（第7条関係）

令和2年3月25日

中津市議会議長 山影 智一 殿

会 派 名 前進  
経理責任者名 林 秀明



令和元年度政務活動費収支報告について

中津市議会政務調査費の交付に関する条例第7条第2項の規定により、関係書類を添えて、令和元年度政務調査費収支報告書を提出します。

（注） 解散した場合における報告については、文中「第7条第2項」は、「第7条第3項」とすること。

## 令和元年度政務活動費収支報告書

会 派 名 前 進

## 1 収 入

政務活動費  
計

1,200,000 円 (令和元年5月17日)

1,200,000 円

## 2 支 出

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
調査研究費	385,846	・三重県四日市市、鳥羽市、伊勢市、松阪市
研修費	699,240	・全国市議会議長会研究フォーラム、高知県佐川町、愛媛県西条市 ・要望活動、日本理化学工業、川崎市『心のバリアフリーシンポジウム』
広報費	0	
広聴費	0	
要請・陳情活動費	0	
会議費	0	
資料作成費	0	
資料購入費	0	
人件費	0	
事務所費	0	
合 計	1,085,086	

## 3 残 額

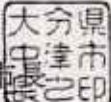
114,914 円

(注)

1の交付明細において返還額がある場合は、マイナスの表示をすること。

2の備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

返納通知書兼領収書

伝票番号	0016792-002	予算区分	現年
年 度	平成 31 年度		
会 計	01 一般会計		
所 属	033101 議会事務局		
科 目	款	項	目 節 細節 細々節
	01	01	01 19 57 001
	交付金 中津市議会政務活動費交付金		
〒	871-8501		
住 所	中津市豊田町14-3		
	前進 代表者 古江 信一 様		
金 額	¥114,914円		
摘 要	平成31年度 政務活動費 交付金(前進) @240 ,000円×5名		
納期限	年 月 日		
上記の金額を中津市指定金融機関 または中津市収納代理金融機関で 納付して下さい。	年 月 日	領 収 印	
	中津市長印 		

中津市 (納入者用)



会派名( 前 進 )

年月日	内 容	収 入	支 出	累 計
R1.5.17	政務活動費(240,000円×5名)	1,200,000		1,200,000
R1.5.27~29 視察研修(三重県四日市市、鳥羽市、伊勢市、松阪市)				
R1.5.27~29	鉄道賃(JR中津~名古屋) @ ¥36,080×5名		180,400	1,019,600
	鉄道賃(近鉄名古屋~四日市) @ ¥1,130×5名		5,650	1,013,950
	鉄道賃(近鉄四日市~名古屋) @ ¥620×5名		3,100	1,010,850
	日当(¥2,500×3日×5名)		37,500	973,350
	宿泊料(¥12,000×2日×5名)		120,000	853,350
	高速代(四日市IC~伊勢IC@2,540円、松阪市IC~四日市IC@1,640円)		4,180	849,170
	ホテル駐車場代		600	848,570
	近鉄(四日市~名古屋) @ ¥510×5名		2,550	846,020
	ガソリン代		3,570	842,450
	レンタカー代		20,520	821,930
	お土産代		7,776	814,154
R1.10.29~11.1 全国市議会議長会研究フォーラム、視察研修(高知県佐川町、愛媛県西条市 他)				
R1.10.29~11.1	全国市議会議長会研究フォーラム参加費 @ ¥7,000円×5名+手数料880円		35,880	778,274
	日当(¥2,500円×4日×5名)		50,000	728,274
	宿泊料(¥12,000×3泊×5名)		180,000	548,274
	お土産代(佐川町)		3,000	545,274
	お土産代(西条市)		2,160	543,114
	フェリー代 @ ¥37,370(10月29日分) @ ¥24,920(11月1日分)		62,290	480,824
	高速代 @ ¥1,150(宇佐~別府、10/29) @ ¥4,590(大洲~高知 10/29) @ ¥2,400(西条~内子五十崎、11/1) @ ¥380(内子五十崎~大洲、11/1) @ ¥1,420(別府~中津、11/1)		9,940	470,884
	ホテル駐車場代 @ ¥800(10月29日から1泊) @ ¥800(10月30日から1泊)		1,600	469,284
	私用車ガソリン代(中津市⇄高知県) 【中津市旅費規定による】@30円×684km		20,520	448,764

R2.1.22～24 要望活動、日本理化学工業、川崎市『心のバリアフリーシンポジウム』				
R2.1.22～24	旅費(¥38,000×5名)		190,000	258,764
	夕食代相当(¥1,600×5名)		8,000	250,764
	宿泊料(¥12,000×1泊×5名)		60,000	190,764
	日当(¥3,000円×1日×5名)		15,000	175,764
	日当(¥2,500円×2日×5名)		25,000	150,764
	鉄道賃(モノレール羽田～浜松町) ¥500×5名		2,500	148,264
	鉄道賃(JR浜松町～横浜関内) ¥480×5名		2,400	145,864
	鉄道賃(地下鉄関内～横浜) ¥250×5名		1,250	144,614
	鉄道賃(京急横浜～川崎) ¥240×5名		1,200	143,414
	鉄道賃(JR川崎～溝ノ口) ¥220×5名×4		4,400	139,014
	鉄道賃(京急川崎～羽田) ¥300×5名		1,500	137,514
	タクシー代 1/22(浜松町～総務省) ¥2600 (総務省～浜松町) ¥3160 1/23(溝ノ口～日本理化学工業) ¥1,930 (日本理化学工業～溝ノ口) ¥2,460		10,150	127,364
	北九州空港駐車場代		1,590	125,774
	お土産代		5,400	120,374
	私用車ガソリン代(中津市⇄北九州空港) 【中津市旅費規定による】@30円×182km		5,460	114,914
合計		1,200,000	1,085,086	114,914



決 裁	議 長	局 長	次 長	庶務調査係 主幹 (総括)	議事係主幹 (総括)	係
						  

政務調査活動出張届出書

令和元年 5月21日

中津市議会議長 殿

会 派 名 前 進  
代表者名 右 江 信 一 

下記により出張しますので、政務活動費に関する内規第2条により届け出ます。

記

用 務	① 四日市市「議会改革及び議員政策提案」 ② 鳥羽市「農水産物直売の鳥羽マルシェ」 ③ 伊勢市「市立伊勢総合病院の口外小E活用」 ④ 松坂市「1-10でつむぐ手話条例」「こども発達総合センター」
出張者氏名	1. 右江信一 2. 草野修一 3. 角祥臣 4. 高野良信 5. 林秀明 5名
場 所	三重県① 四日市市役所 ② 鳥羽マルシェ ③ 市立伊勢総合病院 ④ 松坂市こども発達センター
出張期間	<del>平成</del> 令和元年 5月27日～ <del>平成</del> 令和元年 5月29日まで 3 日間
旅行機関	<u>鉄道</u> 陸路 <u>自動車</u> (バス)、水路、空路
旅行経路	中津駅 JR → 四日市駅 JR → 四日市市役所 JR → 伊勢市市役所 JR → 鳥羽マルシェ JR → 市立伊勢総合病院 JR → 松坂市役所 JR → 松坂市役所 JR → 四日市駅 JR → 中津駅
旅 費	385,846円

宿泊	行程
<p>5月27日(月)</p>	<p>(8:09 発) (8:42 着) (12:50 発) (13:17 着)</p> <p>中津駅～ソニック8号～小倉駅～のぞみ14号～名古屋～(昼食)～近鉄名古屋(特急)～～近鉄四日市～レンタカー～ (8:53 発) (11:55 着)</p> <p>14:00～16:00 ① 四日市市役所</p> <p>～～レンタカー～伊勢市(伊勢シティホテルアネックス)</p>
<p>5月28日(火)</p>	<p>(9:00 発)</p> <p>伊勢市(伊勢シティホテルアネックス)～レンタカー～ ② 鳥羽マルシェ</p> <p>午前中</p> <p>14:40～17:00 ③ 市立伊勢総合病院</p> <p>～～レンタカー～</p>
<p>5月29日(水)</p>	<p>レンタカー～松阪市(東横イン松阪駅前)</p> <p>(9:00 発) (13:00 着) (14:28 発)</p> <p>松阪市(東横イン松阪駅前)～レンタカー～ ④ 子ども発達総合支援センター</p> <p>(15:04 着) (19:11 発) (19:45 着)</p> <p>～名古屋～のぞみ39号～小倉～ソニック47号～中津 (15:48 発) (18:51 着)</p> <p>～レンタカー～四日市市～(昼食)～近鉄四日市～名古屋線急行</p>



① 四日市市(三重県)

- ・議員提案による条例制定のプロセス
- ・文書質問
- ・議員間討議の活性化
- ・反問権
- ・議会意見の尊重(基本条例30条)

四日市市役所

〒510-8601

三重県四日市市諏訪町1番5号

(議会事務局)

TEL:059-354-8340

FAX:059-354-8304

③ 市立伊勢総合病院(三重県)

- ・ロボットを活用したリハビリについて
- ・緩和ケア外来について

市立伊勢総合病院

〒516-0014

三重県伊勢市楠部町3038番地

TEL:0596-23-5111

(議会事務局)

TEL:0596-21-5630

④ 松阪市(三重県)

- ・ハートでつなぐ手話条例
- ・こども発達総合支援センター

松阪市子ども発達総合支援センター

そだちの丘

〒515-0043

三重県松阪市下村町875番地1

TEL:0598-30-4411

FAX:0598-30-4433

ホテル(一日目):伊勢シティホテルアネックス

〒516-0073

三重県伊勢市吹上2-5-11

TEL:0596-22-5100

ホテル(二日目):東横イン松阪駅前

〒515-0017

三重県松阪市京町514-1

TEL:0598-22-1045

様式第2号

令和元年度

金 銭 出 納 簿

会派名( 前 進 )

年 月 日	内 容	収 入	支 出	累 計	領 収
5/27~29	JR代(中津~名古屋) @ ¥36,080 × 5名		180,400	180,400	①
	近鉄(名古屋~四日市) @ ¥1,130 × 5名		5,650	186,050	①
	近鉄(四日市~名古屋) @ ¥620 × 5名		3,100	189,150	①
	日当(¥2,500 × 3日 × 5名)		37,500	226,650	②
	宿泊料(¥12,000 × 2日 × 5名)		120,000	346,650	③
	高速代(四日市IC~伊勢IC@2,540 円、松阪市IC~四日市IC@1,640円)		4,180	350,830	④
	ホテル駐車場代		600	351,430	⑤
	近鉄(四日市~名古屋) @ ¥510 × 5名		2,550	353,980	⑥
	ガソリン代		3,570	357,550	⑦
	レンタカー代		20,520	378,070	⑧
	お土産代		7,776	385,846	⑨
合 計		0	385,846	385,846	

# 旅費計算書 兼 請求書

所属 前 進

用 務	視察研修
-----	------

	年 月 日	経 路	行 程
旅程	R1. 5. 27	別紙の通り	
	R1. 5. 28		
	R1. 5. 29		

【経路の記載方法】

: 出発地・帰着地    
  : 用務地    
  : 宿泊地  
 : 公用車    
 : バス・私用車等    
 : 鉄道・モラル    
 : 航空機    
~~~~~ : 船舶

| 種別      | 区 間 等                                       | 概算払に係る計算  |     |         |         | 精算・事後払に係る計算 |     |     |         |
|---------|---------------------------------------------|-----------|-----|---------|---------|-------------|-----|-----|---------|
|         |                                             | 単 価       | 人 数 | 金 額     | 備 考     | 単 価         | 人 数 | 金 額 | 備 考     |
| 早       | 見 表<br>番号 ( )                               |           |     |         |         |             |     |     |         |
| 鉄道賃     | 中津 駅<br>┆<br>名古屋 駅<br>運賃<br>特急料金<br>座席指定料金  | 36,080    | 5   | 180,400 | ①       |             |     |     |         |
| 鉄道賃     | 名古屋 駅<br>┆<br>四日市 駅<br>運賃<br>特急料金<br>座席指定料金 | 620       | 5   | 5,650   | ①       |             |     |     |         |
| 鉄道賃     | 四日市 駅<br>┆<br>名古屋 駅<br>運賃<br>特急料金<br>座席指定料金 | 620       | 5   | 3,100   | ①       |             |     |     |         |
| 鉄道賃     | ┆<br>┆<br>┆<br>運賃<br>特急料金<br>座席指定料金         |           |     | 0       |         |             |     |     |         |
| 鉄道賃     | ┆<br>┆<br>┆<br>運賃<br>特急料金<br>座席指定料金         |           |     | 0       |         |             |     | 0   |         |
|         | ┆<br>┆<br>┆<br>電車 k<br>バス k<br>私用車 k        |           |     | 0       |         |             |     |     |         |
| 日当      | 3 日                                         | 2,500     | 5   | 37,500  | ②       | 2,500       |     | 0   |         |
| 宿泊料     | 2 夜                                         | 12,000    | 5   | 120,000 | ③       | 12000       |     | 0   |         |
| バック利用   | 鉄 道 賃                                       |           |     |         | バック料金   |             |     |     | バック料金   |
|         | 航 空 賃                                       |           |     | 0       | #VALUE! |             |     | 0   | #VALUE! |
|         | 宿泊料<br>食事相当                                 |           |     | 0       |         |             |     | 0   |         |
| 他からの補助等 |                                             |           |     | △       |         |             |     | △   |         |
| 合 計 額   |                                             | 346,650 円 |     |         | 円       |             |     |     |         |



①

No 02148

領収証 RECEIPT

前進 様

JTB JT B総合提携店  
トラベル中津

〒571-0058 中津市豊田町  
TEL (0979) 22-1307  
FAX (0979) 25-1576

下記の金額正に領収いたしました。

2019年5月22日

¥ 189,150-

領収者  
4719

但し JR券代、近鉄券代と記入

種別 現金 旅行券 小切手 カード

領収箇所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のもの並びに  
複写記入式でないものは無効です。



# 請求書

No. 940  
912639213-002

2019年 5月 21日

**JTB** JTB総合提携店  
**トラベル中津**

〒871-0068  
大分県中津市豊田町6-20 AXIS ONE 1階  
TEL (0979) 22-1307  
FAX (0979) 25-1576

前住 様

| 項目    | 摘要               | 金額                             |
|-------|------------------|--------------------------------|
| JR    | 5/29 中津-石臼屋      | @26080 × 5<br>= 130400         |
| 近鉄    | 5/27 石臼屋 ~ 1700p | @620 × 5<br>@510 × 5<br>= 5650 |
| 近鉄    | 5/29 1700p ~ 石臼屋 | @620 × 5<br>= 3100             |
| 取扱手数料 | < @37820 × 5 >   |                                |
| 総計 ¥  |                  | 189,150 -                      |

振込先

SSツーリスト有限公司 トラベル中津

担当者印

4714

振込手数料はお客様負担にてお願いいたします

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

### 領 収 書

料金所 伊勢本線

お問い合わせは、中日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-922-229  
上記番号をご使用になれないお客さまは  
TEL 052-223-0393 (有料)

19年 5月27日17時14分

車種 普通

通行料金 ¥2,540-  
(現金)

入口料金所 四日市

ETCカード有効期限切れにご注意ください  
期限切れカードではETCバーは読みません

中日本高速道路株式会社

愛知県名古屋市中区錦2-18-19

取扱番号214-00220000-00

四日市~伊勢本線

料金所名

No. 04

### 道路利用証明書

(現金扱いの場合、本証をもって領収書に代えます。)

|                                            |                                                                                             |                                                 |
|--------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| ① 現金<br>② 前払<br>③ ETC<br>④ IC<br>⑤ IC<br>⑥ | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 金額の誤りにも記入してはダメ</li> <li>• 金額の訂正はできません</li> </ul>   | 9 普通車<br>大型車<br>車種 2. 特大型<br>4. 中型車<br>5. 軽自動車等 |
| 取扱                                         | 1640                                                                                        | 円                                               |
| 発行理由                                       | 1. IC JCB 2. IC NICOS<br>3. AMERICAN EXPRESS 4. Drivers Club<br>5. VISA VISA 6. MASTER CARD |                                                 |

ETCカード

会員番号

\*

料金所

※お車種がご記入ください

車種

※「取扱」「発行理由」「車種」は○を付してください

松阪IC~四日市IC



5

# 駐ing松阪駅前 駐車場

## 領収証

|         |                      |
|---------|----------------------|
| 精算機 #01 | A 精算No.000030        |
| 発券機 #01 | 発券No.062353          |
| 入庫時刻    | 2019年 5月28日(火) 17:34 |
| 出庫時刻    | 2019年 5月29日(水) 08:36 |
| 駐車時間    | 15:02                |
| 駐車料金    | A料金 600円             |
| =====   |                      |
| 合計      | 600円                 |
| 現金領収額   | 600円                 |
| お預り     | 600円                 |
| お釣り     | 0円                   |

またのご利用をお待ちしております。

6

## 領収書

No.47709820

Receipt

前進

様

領収年月日 2019. 5. 29  
金額 ¥2,550-

上記金額確かに領収いたしました

購入商品

乗車券等

Tickets

近畿日本鉄道株式会社

19- 5-29 13:44:25 四日市477

|                             |
|-----------------------------|
| 印紙税申告納<br>付につき天王寺<br>税務署承認済 |
|-----------------------------|

四日市～名百屋 @ 510 × 5名

8

発行店舗 近鉄四日市駅前  
TEL 059-354-2315

会派 前住

様

領収証

¥20,520-

No. H3C1-012422-01 令和01年 5月29日(水)  
伝票No H3C119E27010

領収印

ご利用料金  
内、消費税として

¥20,520  
¥1,520

(前受金 5/27受領  
返却時精算金額  
(クレジット  
現金)

¥20,520

¥0  
¥0

印紙税/申告均  
付につき横浜中  
税務署承認済

取扱者



但し、日産レンタカーの御利用料金として上記正に領収致しました。  
日産レンタカーをご利用ありがとうございます。又のご利用をお待ち  
しております。領収金額には消費税が含まれております。が、NOC(ノン  
ーショナルチャージャー)等、一部非課税品目があります。また、ボ  
ーは追加料金のご精算となりますので領収証は発行いたしません。

7

EneJet  
ドライブ

領収書

(株)ENEOS シェネレーションズ  
四日市 S S  
四日市市尾平町新平川原1698-1  
TEL:059-329-5799  
2019/05/29(水)13:23

1-41108-00013 28193 0000  
売上 現金  
レギュラー  
000260 ¥3570  
25.50L @140.0 L-7 N-19

小計 ¥3,570  
合計 ¥3,570  
お預かり ¥5000 お釣 ¥1430  
※上記にて領収書とさせていただきます  
★ アルバイト募集 ★  
☆ ただいま当店で ☆  
★ アルバイトを募集しております ★  
☆ 時給1000円! ☆  
★ 気軽にお電話下さい! ★  
No.3166 担当:0001  
POS番号01 釣銭伝票No.4008

おつり引換券  
2019/05/29(水)13:23  
釣銭金額 ¥1,430  
釣銭番号 4008



0000-5321

2019年 5月20日月曜日

領 収 証

会派 前進

様

¥7,776-

(消費税等 ¥576)

但し、  
中津土産物販売協同組合  
大分県中津市大字島田219番地 TEL (0979) 25-1810  
\*保管上のお願  
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

担当者



領収証No 0737

2,592円 × 3カ所



# 宿泊証明書

令和元 年 5 月 28 日

宿泊年月日 自 令和元 年 5 月 27 日  
至 令和元 年 5 月 28 日

## 宿泊者氏名

|       |       |
|-------|-------|
| 古江 信一 | 草野 修一 |
| 角 祥臣  | 高野 良信 |
| 林 秀明  |       |
|       |       |
|       |       |
|       |       |
|       |       |

上記の議員が宿泊したことを証明いたします。

ホテル、旅館その他の宿泊所名

**伊勢シティホテルアネックス**

〒516-0073 三重県伊勢市吹上二丁目5-11

TEL 0596-22-5100

FAX 0596-22-5101

証 明 者

代表者氏名

紀平 晃宏



# 宿泊証明書

令和元年5月28日

宿泊年月日 自 令和元年5月28日  
至 令和元年5月29日

## 宿泊者氏名

|       |       |
|-------|-------|
| 古江 信一 | 草野 修一 |
| 角 祥臣  | 高野 良信 |
| 林 秀明  |       |
|       |       |
|       |       |
|       |       |
|       |       |
|       |       |

上記の議員が宿泊したことを証明いたします。

ホテル、旅館その他の宿泊所名 東横イン伊勢松阪駅前

## 証明者

代表者氏名

株式会社東横イン伊勢松阪駅前

代表執行役 黒田麻衣子

〒515-0017 三重県松阪市京町514-1

TEL 0598-22-1045 FAX 0598-22-1046

## 政務活動費調査研究報告書

会派名 前進氏名 志江 信一

|        |   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|--------|---|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日      | 程 | 令和元年5月27日 14:00～16:00                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 場      | 所 | 四日市市 市役所                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 相手方    |   | 四日市市議会事務局次長他                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 参加議員氏名 |   | 志江 信一・高野 良信・林 秀明<br>草野 修一・角 祥臣                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 用      | 務 | 議会改革、議会活性化等についての調査                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 内      | 容 | <p>主な実施内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 議員政策研究会の設置 → 内容により特別委員会に発展させ条例制定に向け分科会等で協議</li> <li>2. 議会活性化検討会の設置</li> <li>3. 議員提案による条例制定</li> <li>4. 議員議会の実施</li> <li>5. 反問権による議論の明確化</li> <li>6. 議会期間中以外の文章質問</li> <li>7. 市議会モーターの公募</li> <li>8. 議案に対する意見募集</li> <li>9. タブレット端末の導入</li> <li>10. 議会報告会・シティーミーティングの開催 他</li> </ol> |
| 成      | 果 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市民への情報発信・情報共有、意見集収に常に意識し、市民参加の推進に努めている。</li> <li>○ 市民意見のフードバックのマニュアルについては、中津でも是非検討したい。</li> <li>○ 議員間討議を活性化し、集約した意見から政策立案・政策提言を行っている点については、中津で実施している「自由討議」を生かし条例提案等につなげられるよう、参考にしたい。</li> <li>○ 執行部との議論を明確化するためにも、「反問権」については、現状を見直し、執行部からも質問ができるよう、議運で協議したい。</li> </ul>                            |

※その他内容が多い為、資料を提出する。



## 政務活動費調査研究報告書

会 派 名 前 進

氏 名 角 祥 臣

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日 程    | 令和元年5月28日(火) 14時30分～17時                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 場 所    | 三重県市立伊勢総合病院                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 相 手 方  | 市立伊勢総合病院 経営企画課課長 奥田 隆良<br>市立伊勢総合病院 経営企画課係長 下村 大樹                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 参加議員氏名 | 古江 信一 草野 修一 林 秀明<br>高野 良信 角 祥臣                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 目 的    | ・ロボット(ウェルウォーク)を活用したリハビリについて                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 内 容    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市立伊勢総合病院は2019年1月に新病院が開院した。</li> <li>・このロボットはレンタル業務しか取り合っていない。修理等のトラブルにはすぐに対応してくれる。</li> <li>・リハビリテーション医を中心に理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師、社会福祉士等と連携し取り組んでいる。</li> <li>・リハビリテーション室の横にリハビリ庭園があり、機能回復に向け活用している。</li> <li>・患者の機能能力に合わせて操作が出来、それぞれの患者ごとにフィードバックする機能が備えているので、担当者が変わっても過去のデータを参考にしてスムーズな引き継ぎがなされる。</li> </ul> |
| 成 果    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の障がいにあわせた良質のリハビリテーションサービスを提供して患者の自立を目指している。</li> <li>・リハビリロボット「ウェルウォーク」は藤田医科大の才藤教授とトヨタ自動車が共同開発した支援ロボットである。</li> <li>・このロボットだけを使うリハビリでないために成果基準を評価するのが難しい状況にある。</li> <li>・脳卒中などによる下肢麻痺者を対象にリハビリを行っているが過去のデータと見比べかなり早い回復に貢献している。</li> <li>・ロボットの操作する人は必ず研修会に参加する必要がある、患者のそれぞれの体形にあわせて装着する必要がある。</li> </ul>    |



政務活動費調査研究報告書

会派名 前進

代表者名 右江 信一

|        |                                                                                                                                                                                                                                             |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日 程    | 令和元年 5月29日(水) 9:15~10:30                                                                                                                                                                                                                    |
| 場 所    | 松阪市 子ども発達総合支援センター                                                                                                                                                                                                                           |
| 相 手 方  | 松阪市健康福祉部 障がい福祉課<br>課長 西嶋秀喜 主任 藤本 匡<br>松阪市議会事務局 係長 北川信助 班長 村上俊夫                                                                                                                                                                              |
| 参加議員氏名 | 右江 信一、草野 修一<br>角 祥臣、高野良信、林秀明 5名                                                                                                                                                                                                             |
| 目 的    | 視察<br>「松阪市年々で「トモナリ」手話条例」について                                                                                                                                                                                                                |
| 内 容    | 2014年4月1日に施行、全国4例目。<br>手話を知ってもらい、みんなが暮らしやすいまちをつくること、<br>ろうあ福祉協会などの関係者が構成するワーキンググループが<br>話し合ってきた条例である。<br>①手話が言語であるとの認識を広める ②市民みんなが<br>手話の理解に努める ③使用することのできる環境を作る<br>具体的には手話普及や環境構築に向けた施策<br>制定、手話通訳者の配置拡充、知遇改善なども図る。                        |
| 成 果    | 本市は、本年4月1日に手話条例がスタートしたばかりで<br>広報、啓発活動を強化するため、市内職員向けや<br>市民参加型のイベントを毎年開催してその参加者が<br>参考になる。また市民に親しんでもらうため手話条例の<br>シンボルマークや普及啓発ポスター募集を行い、本市でも<br>早めに取り組んだ。さらに、H26年より「全国高校生手話<br>パフォーマンス甲子園」が毎年開催され、高校生が意欲的に<br>挑戦する姿が素晴らしい。今後、当事者の声や基本に改善に努めた。 |

|        |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 決<br>裁 | 議 長                                                                               | 局 長                                                                               | 次 長                                                                               | 庶務調査係<br>主幹 (総括)                                                                  | 議事係主幹<br>(総括)                                                                     | 係                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|        |  |  |  |  |  |     |

政務調査活動出張届出書

令和元年10月21日

中津市議会議長 殿

会 派 名  
代 表 者 名

前 進  
古 江 信 一



下記により出張しますので、政務活動費に関する内規第2条により届け出ます。

記

|       |                                                                                                      |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 用 務   | ① 全国市議会議長研究フォーラム高知<br>② 佐川町役場 - (旧伐型 林業に2117他)<br>③ 西条市役所 - (総合6次産業都市に2117)<br>④ 全国モデル道の駅 - (内子・八幡浜) |
| 出張者氏名 | 1. 古江信一<br>2. 草野修一<br>3. 角祥臣<br>4. 高野良信<br>5. 木秀明                                                    |
| 場 所   | ④ 八幡浜市 - ① 高知市 - ② 佐川町 - ③ 西条市<br>④ 内子町                                                              |
| 出張期間  | 令和元年10月29日～令和元年11月1日まで4日間                                                                            |
| 旅行機関  | 鉄道、陸路 (自動車、バス)、水路、空路                                                                                 |
| 旅行経路  | 中津市役所 (車) → 別府港 (利) → 八幡浜港 (車) → 高知市 (車)<br>→ 佐川町 (車) → 西条市 (車) → 八幡浜港 (利) → 別府港 (車) → 中津市 (車)       |
| 旅 費   | 365,390円                                                                                             |



# 中津市議会 前進 会派視察行程表

(令和元年10月29日～11月1日)

| 行程            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 宿泊地                                                                                             |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 10月29日<br>(火) | <p>中津市役所 7:30集合 マイカー (約1時間10分) 9:45発</p> <p>別府港</p> <p>フェリー → 12:30着 マイカー (原倉)</p> <p>八幡浜港</p> <p>マイカー (約3時間) 17:30着</p> <p>ホテル</p> <p>八幡浜道の駅みなと 現地視察</p>                                                                                                                                          | <p>ウェルカムホテル高知<br/>高知県高知市追手筋1-8-25<br/>tel: 088-823-3560<br/>fax: 088-823-3560</p>               |
| 10月30日<br>(水) | <p>全国市議会議長会研究フォーラム<br/>13:00～17:00</p>                                                                                                                                                                                                                                                             | <p>スーパホテル高知<br/>〒780-0056<br/>高知県高知市北本町1丁目3-20<br/>tel: 088-802-9000</p>                        |
| 10月31日<br>(木) | <p>佐川町</p> <p>マイカー → 12:30着 マイカー (約50分)</p> <p>佐川町役場<br/>13:30～15:30<br/>①自伐型林業について<br/>②森林環境譲与税について<br/>③佐川発明ラボについて</p> <p>ホテル</p> <p>マイカー (約40分) 17:30着</p> <p>ホテル</p> <p>マイカー (約1時間40分) 17:30着</p>                                                                                              | <p>イクストールイン西条駅前<br/>〒793-0030<br/>愛媛県西条市大町771-1<br/>tel: 0897-56-4800<br/>fax: 0897-56-4244</p> |
| 11月1日<br>(金)  | <p>西条市役所 9:00～10:30<br/>①四国経済を牽引する総合6次産業 創市について</p> <p>マイカー (約6分)</p> <p>ホテル</p> <p>マイカー (約6分)</p> <p>西条市役所 9:00～10:30<br/>①四国経済を牽引する総合6次産業 創市について</p> <p>マイカー (約1時間20分)</p> <p>八幡浜港</p> <p>フェリー → 20:15着 マイカー</p> <p>別府港</p> <p>マイカー (約40分) 17:25発</p> <p>マイカー (約1時間10分) 22:00到着</p> <p>中津市役所</p> | <p>愛媛県西条市<br/>〒793-8601<br/>TEL 0897-52-1261<br/>FAX 0897-52-1269<br/>担当: (議会事務局) タカギ様</p>      |

## 高知県佐川町 (13:30～15:30)

- ①自伐型林業について
- ②森林環境譲与税について
- ③佐川発明ラボについて

【連絡先】

〒789-1292  
高知県高岡郡佐川町甲1650番地2  
TEL 0889-22-7724  
FAX 0889-22-4950  
担当: (産業建設課) 笹岡様、シモヤカワ様

## 愛媛県西条市 (9:00～10:30)

- ①四国経済を牽引する総合6次産業都市について

【連絡先】

〒793-8601  
愛媛県西条市明屋敷164番地  
TEL 0897-52-1261  
FAX 0897-52-1269  
担当: (議会事務局) タカギ様

## 全国エシカル道場の駅シユパークからり」 現地視察

様式第2号

令和元年度

金 銭 出 納 簿

会派名( 前 進 )

| 年 月 日      | 内 容                                                                                                                               | 収 入 | 支 出     | 累 計     | 領 収 |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|---------|---------|-----|
| 10/29~11/1 | 全国市議会議長会研究フォーラム参加費<br>@ ¥7,000円×5名+手数料880円                                                                                        |     | 35,880  | 35,880  | ①   |
|            | 日当(¥2,500円×4日×5名)                                                                                                                 |     | 50,000  | 85,880  | ②   |
|            | 宿泊料(¥12,000×3泊×5名)                                                                                                                |     | 180,000 | 265,880 | ③   |
|            | お土産代(佐川町)                                                                                                                         |     | 3,000   | 268,880 | ④   |
|            | お土産代(西条市)                                                                                                                         |     | 2,160   | 271,040 | ⑤   |
|            | フェリー代<br>@ ¥37,370(10月29日分)<br>@ ¥24,920(11月1日分)                                                                                  |     | 62,290  | 333,330 | ⑥   |
|            | 高速代<br>@ ¥1,150(宇佐~別府、10/29)<br>@ ¥4,590(大洲~高知 10/29)<br>@ ¥2,400(西条~内子五十崎、11/1)<br>@ ¥380(内子五十崎~大洲、11/1)<br>@ ¥1,420(別府~中津、11/1) |     | 9,940   | 343,270 | ⑦   |
|            | ホテル駐車場代<br>@ ¥800(10月29日から1泊)<br>@ ¥800(10月30日から1泊)                                                                               |     | 1,600   | 344,870 | ⑧   |
|            | ガソリン代(684km×30円)                                                                                                                  |     | 20,520  | 365,390 | ⑨   |
| 合 計        |                                                                                                                                   | 0   | 365,390 | 365,390 |     |



第14回全国市議会議長会研究フォーラム in 高知

令和元年 11月 11日

中津市議会 会派 前進 御中

参加費領収書

第14回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 野 尻 哲 雄

東京都千代田区平河町2-4-2

金 35,000 円

第14回全国市議会議長会研究フォーラム in 高知

参加代金として

令和元年10月30日・31日開催 (高知市)



# 旅費計算書 兼 請求書

所属                      前 進

|     |      |
|-----|------|
| 用 務 | 行政視察 |
|-----|------|

|    | 年 月 日      | 経 路   | 料 程 |
|----|------------|-------|-----|
| 旅程 | 2019/10/29 | 別紙の通り |     |
|    | 2019/10/30 |       |     |
|    | 2019/10/31 |       |     |
|    | 2019/10/31 |       |     |

【経路の記載方法】

: 出発地・帰着地    
  : 用務地    
  : 宿泊地  
 : 公用車    
 : バス・私用車等    
 : 鉄道・モレール    
 : 航空機    
 AAAAA : 船舶

| 種別      | 区 間 等  | 概算払に係る計算 |        |         |         | 精算・事後払に係る計算 |     |     |         |
|---------|--------|----------|--------|---------|---------|-------------|-----|-----|---------|
|         |        | 単 価      | 人 数    | 金 額     | 備 考     | 単 価         | 人 数 | 金 額 | 備 考     |
| 早見表     | 番号 ( ) |          |        |         |         |             |     |     |         |
| 鉄道賃     | ) 駅    | 運賃       |        |         | 0       |             |     |     |         |
|         |        | 特急料金     |        |         |         |             |     |     |         |
|         |        | 座席指定料金   |        |         |         |             |     |     |         |
| 鉄道賃     | ) 駅    | 運賃       |        |         | 0       |             |     |     |         |
|         |        | 特急料金     |        |         |         |             |     |     |         |
|         |        | 座席指定料金   |        |         |         |             |     |     |         |
| 船賃      | ) 別府   | 運賃       | 37,370 |         | 37,370  |             |     |     | ⑥       |
|         |        | 特急料金     |        | 1       |         |             |     |     |         |
|         |        | 座席指定料金   |        |         |         |             |     |     |         |
| 船賃      | ) 八幡浜  | 運賃       | 24,920 |         | 24,920  |             |     |     | ⑥       |
|         |        | 特急料金     |        | 1       |         |             |     |     |         |
|         |        | 座席指定料金   |        |         |         |             |     |     |         |
|         | ) 別府   | 電車 k     |        |         | 0       |             |     |     |         |
|         |        | バス k     |        |         |         |             |     |     |         |
|         |        | 私用車 k    |        |         |         |             |     |     |         |
| 日当      | 4 日    | 2,500    | 5      | 50,000  | ②       | 2,500       |     | 0   |         |
| 宿泊料     | 3 夜    | 12,000   | 5      | 180,000 | ③       | 12000       |     | 0   |         |
| バック利用   | 鉄道賃    |          |        |         | バック料金   |             |     |     | バック料金   |
|         | 航空賃    |          |        | 0       | #VALUE! |             |     | 0   | #VALUE! |
|         | 宿泊料    | 宿泊相当     |        | 0       |         |             |     | 0   |         |
|         | 食事相当   |          |        |         |         |             |     |     |         |
| 他からの補助等 |        |          |        | △       |         |             |     | △   |         |
| 合 計 額   |        | 292,290  |        | 円       |         |             |     | 円   |         |

納品書

前道

様

①

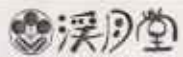
庫出年月日 令和1年10月24日

|   |    |
|---|----|
| 本 | 工場 |
| 国 |    |

| 品名    | 種別 | 個数 | 単価 | 金額    | 記事 |
|-------|----|----|----|-------|----|
| 明和万札紙 |    | 1  | 円  | 2000円 |    |
|       |    |    |    |       |    |
|       |    |    |    |       |    |
|       |    |    |    |       |    |
|       |    |    |    |       |    |
|       |    |    |    |       |    |
|       |    |    |    |       |    |
| 合計    |    |    |    | 2000  |    |

現掛

受領印



耶馬溪物産観光株式会社

本社・工場 大分県中津市桜町1095  
〒871-0074 TEL (0979)24-5592  
FAX (0979)24-6088



(2)

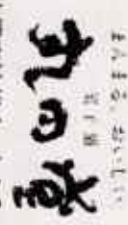
領収証  
前送様

(金額) ¥2,160-

No. 55  
2019/10/28

上記、正に領収致しました。  
但し  
として  
保管する場合は、印刷面を内側に  
折じた状態で下さい。

消費税 ¥160 を含む



大分県中津市沖代1-446-11  
TEL 0979-64-6328

現金決済



#0001-01

レシート# 1315



レシート# 1315 1名  
店舗# 1 端末# 1  
2019/10/28(月) 10:47  
扱者# 担当01

|          |           |        |
|----------|-----------|--------|
| ★丸円堂詰合せ3 | 1箱        | ¥2,000 |
| 小計       |           | ¥2,000 |
| 外税(8%)   | 対象額¥2,000 | ¥160   |
| 合計(1点)   |           | ¥2,160 |
| お預り      |           | ¥2,160 |
| お釣       |           | ¥0     |

★印は軽減税率適応商品

|                                                                                                                |                                                       |               |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|---------------|
| 領 収 書                                                                                                          |                                                       | No. B-0028624 |
| 前 進                                                                                                            | 様                                                     |               |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">           ¥37,370 -         </div> |                                                       |               |
| 但 フェリー代金として                                                                                                    |                                                       |               |
| 2019年10月29日 上記正に領収いたしました                                                                                       |                                                       |               |
| 収 入<br>印 紙                                                                                                     | 八幡浜市沖新田1586番地<br><b>宇和島運輸株式会社</b><br>TEL 0894(23)2536 |               |

10/29 別府～八幡浜

|                                                                                                                |                                                       |               |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|---------------|
| 領 収 書                                                                                                          |                                                       | No. Y-0051794 |
| 前 進                                                                                                            | 様                                                     |               |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">           ¥24,920 -         </div> |                                                       |               |
| 但 フェリー代金として                                                                                                    |                                                       |               |
| 2019年11月01日 上記正に領収いたしました                                                                                       |                                                       |               |
| 収 入<br>印 紙                                                                                                     | 八幡浜市沖新田1586番地<br><b>宇和島運輸株式会社</b><br>TEL 0894(23)2536 |               |

11/1 八幡浜～別府

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

### 利用証明書

料金所 別府  
TEL 0977-26-5491  
高速道路は便利でお得なETC  
あなたもETCをつけてみませんか！

19年10月29日 8時24分  
車種 普通

通行料金 ¥1,150-  
(外払)

-入口料金所- 宇佐  
ETC 有効期限21年 5月  
会員番号 (文払 - 1回払い)  
\*\*\*\*\*

通行料金は消費税10%対象です  
西日本高速道路株式会社  
大阪府大阪市北区堂島1-6-20  
取扱番号206-00770800-00

宇佐~別府

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

### 利用証明書

料金所 高知  
TEL 088-846-5153

19年10月29日16時21分  
車種 普通

通行料金 ¥4,590-  
(外払)

-入口料金所- 大洲  
ETC 有効期限21年 5月  
会員番号 (文払 - 1回払い)  
\*\*\*\*\*

通行料金は消費税10%対象です  
西日本高速道路株式会社  
大阪府大阪市北区堂島1-6-20  
取扱番号217-00271355-00

大洲~高知

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

### 利用証明書

料金所 内子五十崎  
TEL 0893-44-6508

19年11月 1日12時38分  
車種 普通

通行料金 ¥2,400-  
(外払)

-入口料金所- いよ西条  
ETC 有効期限21年 5月  
会員番号 (文払 - 1回払い)  
\*\*\*\*\*

ケータイから高速道路の交通情報をチェック  
<https://ihighway.jp>  
西日本高速道路株式会社  
大阪府大阪市北区堂島1-6-20  
取扱番号204-00221145-00

西条~内子五十崎

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

### 利用証明書

料金所 大洲  
TEL 0893-25-2064

19年11月 1日14時10分  
車種 普通

通行料金 ¥380-  
(外払)

-入口料金所- 内子五十崎  
ETC 有効期限21年 5月  
会員番号 (文払 - 1回払い)  
\*\*\*\*\*

ケータイから高速道路の交通情報をチェック  
<https://ihighway.jp>  
西日本高速道路株式会社  
大阪府大阪市北区堂島1-6-20  
取扱番号205-00151405-00

内子五十崎~大洲

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

### 利用証明書

料金所 中津  
TEL 0979-43-5124  
高速道路は便利でお得なETC  
あなたもETCをつけてみませんか！

19年11月 1日20時53分  
車種 普通

通行料金 ¥1,420-  
(外払)

-入口料金所- 別府  
ETC 有効期限21年 5月  
会員番号 (文払 - 1回払い)  
\*\*\*\*\*

通行料金は消費税10%対象です  
西日本高速道路株式会社  
大阪府大阪市北区堂島1-6-20  
取扱番号204-01252023-00

別府~中津



6

OKパーキング  
TEL.871-4559

領収書  
2019年 10月26日  
10830800A:43#  
10829916:46#  
駐車料金 8,000円  
店11 .....0円  
入金額 .....10000円  
計 .....20000円  
現金補助額 .....8000円

領収書

No. 00113789-00  
2019/10/30

7

前 進 様

金額 ￥800-

但し、駐車場代  
10/30~1泊分 として、  
上記金額正に領収いたしました。




収入印紙

スーパーホテル高知天然温泉  
〒780-0056 高知県高知市北本町1丁目3番20号  
[wi-fi password: lohashotel]  
TEL:088-802-9000 FAX:088-802-9001  
<http://www.superhotel.co.jp>

担当者  




中津市議会 会派名 前 進

| 月 日   | 時 間    |     | 区 分     | 出 張 先           | 用 務                        | 出発時距離数 | 到着時距離数   | 走行距離     | 運転者<br>印                                                                          | 事務局確<br>認印                                                                        |
|-------|--------|-----|---------|-----------------|----------------------------|--------|----------|----------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
|       | 自      | 至   |         |                 |                            |        |          |          |                                                                                   |                                                                                   |
| 10 29 | 7時00分  | 運転者 | 草野、林    | 中津市～<br>高知市     | 高知市<br>全国市議会議長<br>会研究フォーラム |        |          |          |                                                                                   |                                                                                   |
|       | 17時15分 | 同乗者 | 古江、角、高野 |                 |                            |        |          |          |                                                                                   |                                                                                   |
| 10 30 | 9時00分  | 運転者 | 草野、林    | 高知市             |                            | 0 Km   | 684.2 Km | 684.2 Km |  |  |
|       | 17時00分 | 同乗者 | 古江、角、高野 |                 |                            |        |          |          |                                                                                   |                                                                                   |
| 10 31 | 9時00分  | 運転者 | 草野、林    | 高知市～佐川町<br>～西条市 | 佐川町行政視察                    |        |          |          |  |                                                                                   |
|       | 17時45分 | 同乗者 | 古江、角、高野 |                 |                            |        |          |          |                                                                                   |                                                                                   |
| 11 1  | 8時30分  | 運転者 | 草野、林    | 西条市～内子町<br>～中津市 | 西条市行政視察                    |        |          |          |                                                                                   |                                                                                   |
|       | 21時30分 | 同乗者 | 古江、角、高野 |                 |                            |        |          |          |                                                                                   |                                                                                   |

合計走行距離 684 km

ガソリン代 684 km × 30円 = 20,520 円

# 宿泊証明書

令和 / 年 10 月 30 日

宿泊年月日 自 令和 / 年 10 月 29 日  
至 令和 / 年 10 月 30 日

宿泊者氏名

|       |       |
|-------|-------|
| 古江 信一 | 草野 修一 |
| 角 祥臣  | 高野 良信 |
| 林 秀明  |       |
|       |       |
|       |       |
|       |       |
|       |       |
|       |       |

上記の議員が宿泊したことを証明いたします。

ホテル、旅館その他の宿泊所名

高知県高知市追手筋1-8-25

ウェルカムホテル高知

証明者

代表者氏名 支那人 横川 真一

# 宿泊証明書

令和元年 10月 30日

宿泊年月日 自 令和元年 10月 30日  
至 令和元年 10月 31日

宿泊者氏名

|       |       |
|-------|-------|
| 古江 信一 | 草野 修一 |
| 角 祥臣  | 高野 良信 |
| 林 秀明  |       |
|       |       |
|       |       |
|       |       |
|       |       |

上記の議員が宿泊したことを証明いたします。

ホテル、旅館その他の宿泊所名

**スーパーホテル 高知天然温泉**

〒780-0056 高知市北本町1丁目3番20号

TEL: 088-802-9000

FAX: 088-802-9001

証明者

代表者氏名

長原 拓巳





# 宿泊証明書

令和 1 年 10 月 31 日

宿泊年月日 自 令和 1 年 10 月 31 日  
至 令和 1 年 11 月 1 日

宿泊者氏名

|       |       |
|-------|-------|
| 古江 信一 | 草野 修一 |
| 角 祥臣  | 高野 良信 |
| 林 秀明  |       |
|       |       |
|       |       |
|       |       |
|       |       |
|       |       |

上記の議員が宿泊したことを証明いたします。

ホテル、旅館その他の宿泊所名

エクストールイ  
〒793-0030 愛媛県西条市大町771  
TEL 0897-56-4800 FAX 0897-55-4244

証 明 者

代表者氏名

寶 田 圭 一



政務活動費調査研究報告書

会派名 前進  
氏名 杯秀明

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日 程    | 令和元年10月30日 - 31日                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 場 所    | 商知ちばせんセンター                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 相手方    | ①基調講演 現代政治のマトリクス・リラルに保守の「新陳性」<br>中島長志 (東京工業大学教授)<br>②パネルディスカッション「議会活性化の方向性」<br>坪井ゆづる (朝日新聞論説委員) 他 4名                                                                                                                                                                               |
| 参加議員氏名 | 1. 石江信 2. 朝野修 3. 角祥臣 4. 高野良信 5. 杯秀明                                                                                                                                                                                                                                                |
| 目 的    | 第14回全国市議会議長会研究フォーラム                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 内 容    | 1960年~1970年代は、保守の危機の時代であり、1972年は日本福祉元年の初年で、地方から都市に人口が移動し始めた時代であり、その中で、大きな政府を創ったのが田中角栄、小沢政府は安倍政権。現代は、国民から民主主義から遠ざかり、自分たちの声から政治に届いてほしいと感じている。<br>1. 自民党の50年を振り返る<br>2. 現在は、政治に対して物語の設定の重要性<br>3. リラルの逆説<br>4. 保守とは何か<br>政治は、膨大な過去の蓄積、肉体的財産の上に成立している。改革を通じて、過去から相続した歴史的財産に対する意識の徹底を説明 |
| 成 果    | 1. 政治の仕事が少減していると見込んでいる現在、オンラインで「グッド」の声を反映させ、政治は私たちのものであるとみんなの感情をつかむことが、今、大切だ。<br>2. 政治活動の中で、人間はまさに「いやな動物」であるが大切なものをつくるには、変えること、そして改革は1歩1歩やりこえていくものだ」と新たに感じた。<br>3. 議会も、横並び主義の仲良しクラブではダメだ。                                                                                          |



政務活動費調査研究報告書

会派名 前 進  
 代表者名 古江 信一

|             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日 程         | 令和元年 10 月 31 日 (木)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 場 所         | 高知県佐川町                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 相手方         | 佐川町役場<br>説明者：産業建設課自抜型林業推進係 笹岡亮太様<br>産業建設課 田村浩志様                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 参加議員<br>氏 名 | 古江信一 角祥臣 高野良信 林秀明<br>草野修一                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 目 的         | <p>《1. 自伐型林業》<br/>             中津市の林業は、市の面積の7割以上が森林であるという状況の中にあっても、材料価格の低迷などにより、間伐等森林管理さえも十分実施されない状況にある。この状況を少しでも解決するために先進的に自伐型林業に取り組み、地産材を活用した商品の開発や、雇用の創出、起業の促進、地域の活性化、地域の自立を目指している佐川町の視察研修を行う。</p> <p>《2. 森林環境譲与税について》<br/>             今年度より配分される森林環境譲与税について林業を主産業とする佐川町の取り組みについて研修を受け、中津市における森林環境譲与税の利用について研修を行う。</p> <p>《3. 佐川発明ラボについて》<br/>             域内、域外への木材の利用促進を図るのが森林事業の中心であるが、単に建設建築利用のみに限定することではなく、付加価値を付けた木材製品の開発推進を行っている発明ラボの研修で、中津市における木製品の6次産業化を図るため研修を行う。</p> |
| 内 容         | <p>【地域再生計画における自抜型林業とは】</p> <p>1 地域再生計画の名称<br/>             自伐型林業を核とした地域活性化計画</p> <p>2 地域再生計画の作成主体の名称<br/>             高知県高岡郡佐川町</p> <p>3 地域再生計画の区域<br/>             高知県高岡郡佐川町の全域</p> <p>4 地域再生計画の目標</p>                                                                                                                                                                                                                                                                             |



#### 4-1 地方創生の実現における構造的な課題

高知県佐川町は、県中西部、高知市と愛媛県を結ぶ国道33号、山間部と太平洋を結ぶ国道494号とJR土讃線が交差する交通の要所に位置する。現在の町の人口は1万3,114人（平成27年10月時点／国勢調査速報値）、25年前の平成2年15,635人から約2,500人減少し、10年後の平成37年には1万1,768人にまで減少すると予測されており、少子高齢化の進行も伴い、労働力人口の減少や経済規模の縮小など、地方財政・経済に大きな影響を及ぼすことが懸念されている。就業者数の減少、とりわけ第1次産業の衰退は、地域経済はもちろん環境保全、人口維持、地域福祉などあらゆる分野に影響を及ぼすことから1次産業、特に伐採期を迎えている山林を多く有することから林業の振興は地域活性化の鍵となっている。

#### 4-2 地方創生として目指す将来像

林業の振興には、担い手育成と施業場所の確保、木材を活用した商品開発・販売が課題であることから、イニシャルコストが低く、小規模に始められる自伐型林業の推進と木材を活用したデジタルによるものづくりの推進をパッケージで進めることで、移住者や地域住民を含めた新たな林業家、起業者が自立し暮らし続けることができる地域を創生する。

### 5 地域再生を図るために行う事業

#### 5-1 全体の概要

自伐型林業推進・自立化のため、自伐型林業研修、作業車の整備、間伐作業道敷設促進、林地集約のためのシステム導入及び林地集約・林地台帳の整備を実施する。併せて、デジタルによるものづくり推進のため、デジタルアプリケーション拠点の設置・企画・運営、木材を活用した商品づくり及び起業家育成、佐川町全体のブランディングを継続的に実施する。

#### 5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

地方創生推進交付金（内閣府）：【A3007】

##### ① 事業主体

高知県佐川町

##### ② 事業の名称：

自伐型林業を核とした雇用づくりと地域活性化事業（自立化）—  
自伐型林業推進・自立化のため、林業施業者の育成、搬出促進のための作業道敷設、林地集約を継続的に実施し、実施主体の育成と環境整備を行う。具体的には、自伐型林業を始めるための研修、技術取得研修、作業車の整備（リース）、間伐作業道敷設補助金交付、

林地集約のためのシステム導入及び林地集約・林地台帳の整備を実施する。また、併せて自伐型林業を実施する企業体を設立し、育成された施業者の受け皿の1つとし、林地集約により確保された施業場所で利益を生み出す。デジタルによるものづくり推進のため、デジタルファブリケーション拠点の設置・企画・運営、木材を活用した商品づくり及び起業家育成、佐川町全体のブランディングを継続的に実施し、3年後にファブリケーションラボ(デジタル機器を活用した市民工房)としての自立を目指す。

#### 事業が先導的であると認められる理由

##### 【自立性】

自伐型林業は、継続可能な林業を目指したものであり、イニシャルコストが低く小規模に実施できるため、施業場所の確保がなされれば、採算を取ることが可能で自立できる。またものづくりは、住民参加や教育との連携も実施するが専門家とともに商品開発することで”売れる”商品を生み出せる。

##### 【官民協働】

自立化を目指した事業であることから、実践者は地域住民や移住者となる。行政が環境を整備し、機会を創出し、民間は「自分ごと」として主体的に事業に取り組む。

##### 【政策間連携】

地域資源を最大限に活用し、地域産業を生み出す取り組みであることから、教育、観光、移住施策と連携することで地域経済の活性化のみならず、ふるさと教育、町のPRへとつながり、地域のブランド構築がなされる。

上記のような林業振興を主体にした地方創生戦略について研修視察を行った。

デスク研修の後に、実際の林道整備事業の施工がされている林地を視察した。



|            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>成 果</p> | <p>中津市は、中山間地域が市の総面積の75パーセントを超える地域であり、山林の多くが杉、ヒノキを中心とした針葉樹の人工林である。また広葉樹林もあり、多種の山林資源に恵まれている。</p> <p>近年の林業は、素材生産拡大と効率化のもと大規模施業が進められている一方で、林業従事者の減少等により伐期を迎えた山林が市内に多く見られる現実がある。</p> <p>中津市の中山間地でも、山林所有者の高齢化、後継者不足、主たる理由は木材市況の長引く低迷下で産業としての林業が成り立たないことから、未整備林が増えており、周辺の集落に鳥獣等が出没し、農作物等への被害が発生したり、手入れの行き届かない山林の林地崩壊など大きな災害の原因の一つとなるなど、社会問題へとつながっている。そのような中でも林業に関心のある若者や林業で生計を立てたい人、山をなんとかしたいと考える山林所有者も現れており、そうした人たちが「自伐型林業」による山林の活用を行う事例も現れている。（旧耶馬溪町を中心に）</p> <p>このような昨今の林業を取り巻く情勢等を鑑み、中津市内の山林を活用した自伐型林業の実現可能性を検証し、市内山林の持続的な活用及び環境保全の方策を検討することを目的とした事業展開を図るべきと考える。また、従来の林業と比べ参入が容易であるとされる「自伐型林業」の推進によって、林業家を市内外から募集、育成し、持続可能な林業経営に取り組む素地を構築し、かつ、市内外の林業家同士のネットワークを図りつつ、森林の利活用、里山の放置林対策、鳥獣害対策、農業と自伐型林業の兼業などを通じ、“市の賑わい”につなげていく林業推進施策についても検討を行う必要があると考える。地域おこし協力隊の林業参入により、林業後継者、担い手育成への第一歩となることを期待している。</p> <p style="text-align: right;">草野</p> |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|



## 政務活動費調査研究報告書

会 派 名 前 進

氏 名 角 祥 臣

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日 程    | 令和元年11月1日(金) 9時00分～10時30分                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 場 所    | 愛媛県西条市役所                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 相 手 方  | 西条市役所 議会事務局局長 北須賀 仁志<br>西条市役所 議会事務局議事課 高木 俊嗣<br>西条市役所 農林水産部農水振興課 専門員兼農業振興係長<br>日野 智之                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 参加議員氏名 | 古江 信一 草野 修一 林 秀明<br>高野 良信 角 祥臣                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 目 的    | ・四国経済を牽引する総合6次産業都市について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 内 容    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域再生計画とは地域経済の活性化と共に、雇用機会の創出を進める。</li> <li>・地域が自立的な取り組みに対して、財政支援や財政措置等の支援がある</li> <li>・露地栽培と施設栽培のベストミックス体制で安定的生産機能が確立。</li> <li>・農業人材及び既存の枠組みを超えて高度専門知識を持った人材育成。</li> <li>・官民協働プロジェクトを進めている。</li> <li>・民間企業との協議会を重ねながら設立を進めた。</li> <li>・産学官金による産業連携を推進し大規模施設栽培推進（企業誘致）</li> <li>・マーケットニーズに応じたタマネギ・キャベツ・レタス・ニンジン特化</li> <li>・自治体の制度を最大限に活用して、地方創生に貢献する。</li> </ul>                                                          |
| 成 果    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模農家を連携して契約農家として取り扱いを進めている。</li> <li>・水産物の6次産業品についてはこれから順次対応して行く。</li> <li>・恵まれた地域潜在力の特徴を活かし、各産業分野がお互いに連携する。</li> <li>・総合的な仕組みを確立することで独自の産業構造を構築して行く。</li> <li>・民間企業の高い技術力や情報力やマーケティング力を活かして行く。</li> <li>・官民協働プロジェクト(株)サンライズファーム西条は先進的な農業技術の実証実験を行い、地域農業活性化の起爆剤となることを目指している。</li> <li>・加工センターはカット野菜工場で農産物に新たな付加価値を創出してる。</li> <li>・住友化学アグログループ及び地域農業との連携強化（周年安定安価調達</li> <li>・良質かつ豊富な地下水を活かして質の高い農産物を生産しブランド化</li> </ul> |


| 決裁 | 議長                                                                                | 局長                                                                                | 次長                                                                                | 庶務調査係<br>主幹(総括)                                                                   | 議事係主幹<br>(総括)                                                                     | 係                                                                                   |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
|    |  |  |  |  |  |  |

政務調査活動出張届出書

令和2年1月17日

中津市議会議長 殿

会派名 前進

代表者名 古江信一 

下記により出張しますので、政務活動費に関する内規第2条により届け出ます。

記

|       |                                                                                                |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 用務    | 1. 衛藤大臣「子供医療制度・外国人就労支援等」<br>につぎ、要型活動<br>2. 日本理化学工業「障がい者就労支援」に視察<br>3. 川崎市「心のバリアフリー・シンポジウム」に参加  |
| 出張者氏名 | ① 古江信一      ② 草野修一      ③ 角祥臣<br>④ 高野良信      ⑤ 林秀明                                             |
| 場所    | 1. 総務省<br>2. 日本理化学工業(株)川崎工場<br>3. 川崎市高津市民館                                                     |
| 出張期間  | 令和2年1月22日～令和2年1月24日まで3日間                                                                       |
| 旅行機関  | ① 鉄道、陸路(自動車 <sup>3</sup> バス)、水路、② 空路 <sup>2</sup>                                              |
| 旅行経路  | 1. 中津市役所 → 北九州空港 → 羽田空港 → 総務省<br>2. 横浜リニオンH → 日本理化学工業<br>3. 東急川崎H → 高津市民館 → 羽田空港 → 北九州空港 → 中津市 |
| 旅費    | 333,850円                                                                                       |



# 中津市議会 前進 会派視察行程表

(令和2年1月22日～1月24日)

| 行程           |                                                                                                                                                                                                                                            | 寄泊地                                                                                                            |
|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1月22日<br>(水) | <p>中津市 7:00集合 マイカー (約1時間) 9:00発</p> <p>北九州空港 8:00着 JAL372 10:20着</p> <p>羽田空港 移動 (昼食)</p> <p>13:30～<br/>総務省<br/>「衛藤大臣に要望活動」</p> <p>電車 約1時間10分</p> <p>ホテル</p>                                                                                | <p>横浜伊勢佐木町<br/>ワシントンホテル</p> <p>T231-0033<br/>横浜市中区長者町5-53<br/>TEL:045-243-7111<br/>FAX:045-253-7731</p>        |
| 1月23日<br>(木) | <p>ホテル 電車 約1時間20分</p> <p>13:30～15:00<br/>日本理化学工業 株式会社 川崎工場<br/>「障がい者の就労支援」</p> <p>電車 約55分</p> <p>ホテル</p>                                                                                                                                   | <p>東急Eライン川崎駅前</p> <p>T210-0006<br/>川崎市川崎区砂子1-3-1<br/>京急川崎ビル<br/>「WingKitchen 京急川崎」内3F<br/>TEL:044-246-3910</p> |
| 1月24日<br>(金) | <p>ホテル JR 約30分</p> <p>12:30～16:45<br/>川崎市高津市民館<br/>「心のバリアフリーシンポジウム」</p> <p>徒歩 3分</p> <p>17:04発</p> <p>武蔵溝ノ口 JR 17:25着 川崎駅 17:41発 (京急に乗り換え)</p> <p>京急 18:40発</p> <p>羽田空港 17:57着 JAL377 20:30着 マイカー</p> <p>北九州空港 21:00発</p> <p>22:00到着予定</p> | <p>中津市役所</p>                                                                                                   |

総務省 13:30～  
【連絡先】  
〒100-8926  
東京都千代田区霞が関2-1-2  
TEL 03-5253-5111

日本理化学工業 9:00～10:30  
「障がい者の就労支援」  
【連絡先】  
〒793-8601  
神奈川県川崎市高津区久地2丁目15番10号  
TEL 044-811-4121  
担当: 管理部総務課 金子さま

川崎市高津市民館 12:30～16:45  
「心のバリアフリーシンポジウム」  
【連絡先】  
〒231-0001  
神奈川県川崎市高津区溝口1-4-1ノクティ2  
TEL 前日まで 03-6722-0434  
当日 080-1111-6548  
JTBシンポジウム推進事務局  
担当: 勝野さま、中村さま、櫻井さま



## 様式第2号

## 令和元年度 金銭出納簿

会派名( 前 進 )

| 年月日     | 内 容                                                                                                 | 収 入 | 支 出     | 累 計     | 領 収 |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|---------|---------|-----|
| 1/22~24 | 旅費(¥38,000×5名)                                                                                      |     | 190,000 | 190,000 | ①   |
|         | 夕食代相当(¥1,600×5名)                                                                                    |     | 8,000   | 198,000 | ①   |
|         | 宿泊料(¥12,000×1泊×5名)                                                                                  |     | 60,000  | 258,000 | ②   |
|         | 日当(¥3,000円×1日×5名)                                                                                   |     | 15,000  | 273,000 | ③   |
|         | 日当(¥2,500円×2日×5名)                                                                                   |     | 25,000  | 298,000 | ④   |
|         | 電車代(モノレール羽田～浜松町) ¥500×5名                                                                            |     | 2,500   | 300,500 | ⑤   |
|         | 電車代(JR浜松町～横浜関内) ¥480×5名                                                                             |     | 2,400   | 302,900 | ⑥   |
|         | 電車代(地下鉄関内～横浜) ¥250×5名                                                                               |     | 1,250   | 304,150 | ⑦   |
|         | 電車代(京急横浜～川崎) ¥240×5名                                                                                |     | 1,200   | 305,350 | ⑧   |
|         | 電車代(JR川崎～溝ノ口) ¥220×5名×4                                                                             |     | 4,400   | 309,750 | ⑨   |
|         | 電車代(京急川崎～羽田) ¥300×5名                                                                                |     | 1,500   | 311,250 | ⑩   |
|         | タクシー代<br>1/22(浜松町～総務省) ¥2600<br>(総務省～浜松町) ¥3160<br>1/23(溝ノ口～日本理化学工業) ¥1,930<br>(日本理化学工業～溝ノ口) ¥2,460 |     | 10,150  | 321,400 | ⑪   |
|         | 北九州空港駐車場代                                                                                           |     | 1,590   | 322,990 | ⑫   |
|         | お土産代                                                                                                |     | 5,400   | 328,390 | ⑬   |
|         | 私用車ガソリン代(182km×30円)<br>草野議員自宅⇄北九州空港                                                                 |     | 5,460   | 333,850 | ⑭   |
| 合 計     |                                                                                                     | 0   | 333,850 | 333,850 |     |

# 旅費計算書 兼 請求書

所 属 前 進

|     |      |
|-----|------|
| 用 務 | 視察研修 |
|-----|------|

|    | 年 月 日   | 経 路   | 料 程 |
|----|---------|-------|-----|
| 旅程 | R2.1.22 | 別紙の通り |     |
|    | R2.1.23 |       |     |
|    | R2.1.24 |       |     |

【経路の記載方法】

: 出発地・帰着地    
  : 用務地    
  : 宿泊地  
 : 公用車    
 : バス・私用車等    
 : 鉄道・モノレール    
 : 航空機    
 : 船舶

| 種別          | 区 間 等   | 概算払に係る計算 |     |         |         | 精算・事後払に係る計算  |     |     |         |  |
|-------------|---------|----------|-----|---------|---------|--------------|-----|-----|---------|--|
|             |         | 単 価      | 人 数 | 金 額     | 備 考     | 単 価          | 人 数 | 金 額 | 備 考     |  |
| 早 見 表       | 番 号 ( ) |          |     |         |         |              |     |     |         |  |
| 鉄 道 賃       | 羽田 駅    | 運賃       | 500 | 5       | 2,500   | モノレール        |     |     |         |  |
|             | 浜松町 駅   | 特急料金     |     |         |         |              | ⑤   |     |         |  |
|             |         | 座席指定料金   |     |         |         |              |     |     |         |  |
| 鉄 道 賃       | 浜松町 駅   | 運賃       | 480 | 5       | 2,400   | JR           |     |     |         |  |
|             | 横浜関内 駅  | 特急料金     |     |         |         |              | ⑥   |     |         |  |
|             |         | 座席指定料金   |     |         |         |              |     |     |         |  |
| 鉄 道 賃       | 関内 駅    | 運賃       | 250 | 5       | 1,250   | 地下鉄          |     |     |         |  |
|             | 横浜 駅    | 特急料金     |     |         |         |              | ⑦   |     |         |  |
|             |         | 座席指定料金   |     |         |         |              |     |     |         |  |
| 鉄 道 賃       | 京急横浜 駅  | 運賃       | 240 | 5       | 1,200   | 京急           |     |     |         |  |
|             | 川崎 駅    | 特急料金     |     |         |         |              | ⑧   |     |         |  |
|             |         | 座席指定料金   |     |         |         |              |     |     |         |  |
| 鉄 道 賃       | 川崎 駅    | 運賃       | 880 | 5       | 4,400   | JR<br>※2往復分※ |     |     | 0       |  |
|             | 溝ノ口 駅   | 特急料金     |     |         |         |              | ⑨   |     |         |  |
|             |         | 座席指定料金   |     |         |         |              |     |     |         |  |
| 鉄 道 賃       | 京急川崎 駅  | 運賃       | 300 | 5       | 1,500   | 京急           |     |     |         |  |
|             | 羽田 駅    | 特急料金     |     |         |         |              | ⑩   |     |         |  |
|             |         | 座席指定料金   |     |         |         |              |     |     |         |  |
| 日 給         | 2 日     | 2,500    | 5   | 25,000  | ④       | 2,500        |     | 0   |         |  |
| 日 給         | 1 日     | 3,000    | 5   | 15,000  | ③       | 2,500        |     | 0   |         |  |
| 宿 泊 料       | 1 夜     | 12,000   | 5   | 60,000  | ②       | 12000        |     | 0   |         |  |
| バ ッ ク 利 用   | 鉄 道 賃   |          |     |         | バック料金   |              |     |     | バック料金   |  |
|             | 航 空 賃   | 27,600   | 5   | 138,000 | 190,000 |              |     | 0   | #VALUE! |  |
|             | 宿 泊 料   | 宿泊相当     |     | 10,400  | 60,000  |              |     |     | 0       |  |
|             |         | 食事相当     |     | 1,600   |         | ①            |     |     |         |  |
| 他 からの 補 助 等 |         |          |     | △       |         |              |     | △   |         |  |
| 合 計 額       |         |          |     | 311,250 | 円       |              |     | 円   |         |  |

# 請求書

No 516  
712639213-003

2020年 1月 11日



JTB総合提携店  
トラベル中津

〒871-0068  
大分県中津市豊田町6-20 AXIS ONE 1階  
TEL (0979) 22-1307  
FAX (0979) 25-1576

会派 前進 様

| 項目    | 摘要          | 金額                   |
|-------|-------------|----------------------|
| 工又    | 1/11日極度印鑑偽造 | ①38000×5<br>= 190000 |
| 取扱手数料 |             |                      |
| 総計    |             | ¥ 190,000 -          |

振込先



SSツーリスト株式会社 トラベル中津

担当者印

47157

振込手数料はお客様負担にてお願いいたします

## 領収証 RECEIPT

No 02633

会派 前進 様



JTB総合提携店  
トラベル中津

〒871-0068 中津市豊田町  
TEL (0979) 22-1307  
FAX (0979) 25-1576

下記の金額正に領収いたしました。

¥ 190,000 -

但し 取立金 御振込代 12

2020年 1月 15日

領収者

47157

|    |    |     |     |     |
|----|----|-----|-----|-----|
| 種別 | 現金 | 旅行券 | 小切手 | カード |
|----|----|-----|-----|-----|

領収箇所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のもの並びに複写記入式でないものは無効です。





No.0982  
**領収書**  
 2020年01月22日  
 車番003990 000  
 メーター 1300円  
 運賃合計 1300円

**合計 1300円**

この度のご乗車有難うございました  
 八千代自動車株式会社  
 お忘れ物、お気付きの点は、  
 TEL 03-3872-8188

無線タクシーのご用命は  
 東京無線タクシー配車センター  
 TEL 03-3361-2111

**領収書**  
 現金・チケット・クーポン・割引 No.0419  
 日付 2020年01月22日  
 車番 0000 0000  
 運賃 ¥1,300円

運賃料金計 ¥1,300円

**合計 ¥1,300円**

上記の様に領収致しました

通行料・他 円  
**SEKIGUCHI TAXI**  
 ドア番号: 787

お忘れ物は下記所属団体へ  
 東京都個人タクシー協同組合中野支部  
 平日9時半～17時 TEL 03(3381)9874  
 時間外 TEL 03(6271)0006

お問い合わせは  
 (一社)東京都個人タクシー協会  
 TEL 03(3947)1461  
 ご要望は  
 (公財)東京タクシーセンター  
 TEL 03(3648)0300

**領収証**

毎度ご乗車ありがとうございます。  
 (現金・チケット・クーポン・カード)  
 無線番号 2074号 16  
 2020年01月22日  
 乗車料金 ¥1620円  
 運賃料金計 ¥1620円  
**計 1620円**

**帝都タクシーグループ**  
 コーディアルタクシー株式会社

お忘れ物、お気付きの点は当社へ  
 TEL 03(5914)1161  
 タクシーのご用命は帝都無線センター  
 TEL 03-3643-6881  
 GPSコード

391-1545-382A

**領収書**  
 (現金・チケット・クーポン・福祉)

日付 2020年01月22日  
 車番 6683  
 基本運賃 ¥1540円  
**合計 ¥1540円**  
 (内消費税等 ¥140円)  
 ----- 内訳 -----  
 現金支払 ¥1540円

通行料、他 円  
 上記正に領収いたしました。  
 ご利用ありがとうございました。

kmグループ  
**km** ラッキータクシー㈱  
 GROUP 東京都板橋区上板橋2-11-12

お忘れもの、領収書に  
 関するお問い合わせは  
 TEL 03-3559-0301

お気付きの点、ご要望は  
 kmグループお客さま相談室  
 TEL 0120-717-039  
 または 03-5520-5588  
 <kmタクシーWEBサイト>  
 www.km-taxi.tokyo  
 <ナビコード>  
 A45-3343-9101  
 (営業回数 3438)

領 収 書

No.3410

日付 '20年01月23日 13:06

車番 14021 000

基本運賃 ¥1010円

合計 ¥1010円

上記の通り領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます

多摩川ハイヤー(株)

川崎市高津区溝口 3-19-12

ハイヤーのご用命は

TEL 044 822 6611

ご意見ご要望等は 株式会社多摩川ハイヤー TEL 044 822 0300

領 収 書

No.1617

日付 '20年01月23日 13:09

車番 14016 000

基本運賃 ¥920円

合計 ¥920円

上記の通り領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます

多摩川ハイヤー(株)

川崎市高津区溝口 3-19-12

ハイヤーのご用命は

TEL 044 822 6611

ご意見ご要望等は 株式会社多摩川ハイヤー TEL 044 822 0300

領 収 書

No.4823

日付 '20年01月23日 15:48

車番 14031 800

基本運賃 ¥920円

迎車料金 ¥310円

合計 ¥1230円

上記の通り領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます

多摩川ハイヤー(株)

川崎市高津区溝口 3-19-12

ハイヤーのご用命は

TEL 044 822 6611

ご意見ご要望等は 株式会社多摩川ハイヤー TEL 044 822 0300

領 収 書

No.1621

日付 '20年01月23日 15:51

車番 14016 800

基本運賃 ¥920円

迎車料金 ¥310円

合計 ¥1230円

上記の通り領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます

多摩川ハイヤー(株)

川崎市高津区溝口 3-19-12

ハイヤーのご用命は

TEL 044 822 6611

ご意見ご要望等は 株式会社多摩川ハイヤー TEL 044 822 0300

### 北九州空港駐車場

管理者 ㈱合人社計画研究所  
TEL 093-551-4947

14

### 領収証

|         |                       |
|---------|-----------------------|
| 精算機 #04 | A 精算No. 000166        |
| 発券機 #01 | 発券No. 082378          |
| 入庫時刻    | 2020年 1月22日 (水) 7:46  |
| 精算時刻    | 2020年 1月24日 (金) 20:51 |
| 駐車時間    | 2日 13:05              |
| 駐車料金    | A料金 1,590円            |

=====  
**合 計** 1,590円  
**お 預 り** 5,000円  
**お 釣** 3,410円  
 上記正に領収致しました。  
 =====



0000-2522

2020年 1月15日水曜日

# 領 収 証

前進

様

¥2,700-

(消費税等 ¥200)

但し、  
 中津土産物販売協同組合  
 大分県中津市大字島田219番地 TEL (0979) 25-1810  
 \*保管上のお願い  
 財布等で保管載く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

担当者



領収証No 1056

# 領 収 証

15

前進

様

¥2,700-

消費税 ¥200円含む

上記金額、正に領収いたしました。  
 (但し、代として)

2020年01月17日(金)



耶馬溪土産物観光株式会社  
 大分県中津市仲町795  
 TEL (0979) 24-5284

※保管上のお願い  
 印刷面を内側に折って保管願います  
 扱:0001 0101-00000012

中津市議会 会派名

| 月 日  | 時 間 |     | 区分           | 出張先             | 用 務              | 出発時距離数 | 到着時距離数   | 走行距離     | 運転者<br>印 | 事務局<br>確認印 |
|------|-----|-----|--------------|-----------------|------------------|--------|----------|----------|----------|------------|
|      | 自   | 至   |              |                 |                  |        |          |          |          |            |
| 1/22 | 6時  | 00分 | 草野修一<br>不春明  | 山岡町<br>草野宛<br>今 | 視察、(川崎)<br>の島の初動 | 0 Km   | 182.7 Km | 182.7 Km |          | 司<br>城     |
|      |     | 8時  | 10分          |                 |                  |        |          |          |          |            |
|      | 21時 | 00分 | 草野修一         | 北九州<br>空港       |                  |        |          |          |          |            |
| 1/24 | 22時 | 50分 | 右江祥臣<br>角野良信 |                 |                  |        |          |          |          |            |
|      |     |     |              |                 |                  |        |          |          |          |            |

合計走行距離 182.7 km

ガソリン代 182 km x 30円 = 5460 円

# 宿泊証明書

令和 2 年 / 月 24 日

宿泊年月日 自 令和 2 年 / 月 23 日  
至 令和 2 年 / 月 24 日

宿泊者氏名

|       |       |
|-------|-------|
| 古江 信一 | 草野 修一 |
| 角 祥臣  | 高野 良信 |
| 林 秀明  |       |
|       |       |
|       |       |
|       |       |
|       |       |

上記の議員が宿泊したことを証明いたします。

ホテル、旅館その他の宿泊所名

〒210-0006 神奈川県川崎市川崎区砂子1-3-1

京急EXイン京急川崎駅前

TEL044-246-3910 FAX044-223-8120

証 明 者

代表者氏名 清野 杏







## 行政視察報告書

|        |                                                                                                                |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日 程    | 令和二年 1月22日 午後12時30分                                                                                            |
| 場 所    | 東京都千代田区内閣府大臣室                                                                                                  |
| 相 手 方  | 衛藤晟一 内閣府特命担当大臣                                                                                                 |
| 参加議員氏名 | 石江信一・草野修一・高野良信<br>角祥臣・林秀明                                                                                      |
| 目 的    | 要望活動                                                                                                           |
| 内 容    | 1. 子ども医療費助成制度に対する支援について<br>2. 障がい者の生活及び社会生活を総合的に支援するための地域生活支援事業の予算拡充について<br>3. 定住自立圏を形成する自治体に対する異なる財政措置の拡大について |
| 成 果    | 通常国会開会にあたり行なわれた各党代表質問の中、昼休みを利用して衛藤大臣が直接要望事項を聞いて下さり、中津の課題について理解を頂いた。                                            |

## 政務活動費調査研究報告書

会 派 名 前 進  
代表者名 古江 信一

|             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |      |
|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 日 程         | 令和 2 年 1 月 23 日 (木)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 草野議員 |
| 場 所         | 神奈川県川崎市高津区久地                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |      |
| 相 手 方       | 日本理化学工業株式会社<br>説明者：代表取締役 大山隆久社長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |      |
| 参加議員<br>氏 名 | 古江信一 角祥臣 高野良信 林秀明<br>草野修一                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |      |
| 目 的         | <p>《障がい者の就労支援の実情について》</p> <p>障がい者雇用促進法は、1960 年に制定されて以後、時代背景や、障がい者の増加・雇用状況の変化により、段階的に改正されてきました。直近では 2018 年、中央省庁の障がい者雇用水増し問題を受け、厚生労働省の行政機関へのチェック機能を強化する障害者雇用促進法の改正案が 2020 年に施行されます。中津市においても、障がい者雇用の一層の充実を図るための措置が必要であるため、障がい者雇用を、企業としていち早く取り組んできた日本理化学工業の研修を行いました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                       |      |
| 内 容         | <p>《研修会場での社長の説明内容》</p> <p>日本理化学工業の概要</p> <p>全従業員数 84 人中 62 人が知的障がい者（内 26 人が重度の障がい者）が働いている、学校で使用するチョーク製造を主とした会社です。会社設立は昭和 12 年ですが、知的障がい者の雇用は昭和 35 年 2 人を雇用したのがスタートでした。会社設立は昭和 12 年ですが、知的障がい者の雇用は昭和 35 年 2 人を雇用したのがスタートでした。このような障がい者多数雇用を目指したのは、禅寺のお坊さんから「人間の究極の幸せは、1 つは愛されること、2 つ目はほめられること、3 つ目は人の役に立つこと、4 つ目は人に必要とされることの 4 つです。福祉施設で大事に面倒をみてもらうことが幸せではなく、働いて役に立つ会社こそが人間を幸せにするのです」と教わったからでした。</p> <p>そして障がい者雇用の助成金制度の出来る 4 年前、重度障害者多数雇用モデル工場設立についての融資制度が出来、労働省からの是非の声もあって制度を活用して川崎工場を作ったのです。条件は従業員の 50%が障がい者で内その半分が重度の障がい者を雇用し、金利 4.6%、</p> |      |



20年で返済することでした。ここからのスタートであったので、今日の雇用割合になっているのです。ジョブコーチ制度もなかった中、地域の最低賃金を払いつつ20年返済もすでに果たし、障がい者達の頑張りのお陰で国内チョコレート業界にあってシェア70%を超えるトップメーカーになって居り、重度の障がい者達でも企業の貴重な労働力となることを実証できたと思っています。この間会社は、知的障がい者から一般社会では得られない多くの気づき、それも人間としての生き方、社会・国のあり方まで多くの示唆をもらいました。この気づきは多くの方に伝えることが日本理化学のもう一つの使命と考え以下ここにお伝えする次第であります。

1、日本理化学の障がい者の採用基準は重度障がい者の雇用という事もあり、1.自分の身辺処理は1人でできる 2.簡単でも返事ができる 3.一生懸命仕事する 4.周りの人に迷惑かけない の4つであり、従って時間をかけて教え指導するのではなく、それぞれの今もっている理解力に合わせて作業ができるよう環境を整える事に重点をおいています。今ある理解力で仕事ができるようにしてあげると、禅僧のいわれた通り、役に立っている幸せを感じ集中して一生懸命仕事する人達であることを知りました。例えば材料の計量は、文字を読み、数字を合わせるのではなく、色の容器同色のおもりで作業する。時間の作業は砂時計をみて作業するなど。

2、取材に訪れた見学者から貴重な気づきをもらいました。

1)小学校の5年生が見学したあとの御礼の手紙に「天の神様はどんな人にも世の中で役に立つ才能を与えて下さっているのですね」とあり、神様は人間を人の役に立つことを幸せに思う人間に作って下さり、周りの大人が役立つようにしてあげれば一生懸命やってそれが才能にもなるのだと企業の役割の大事さを教えられました。

2)取材に来たハンガリー人の女性から理化学の作業工程の対応をみて「日本企業は職人文化をもっているからですねヨーロッパはマニュアル文化なので文字の読めない人は最初から雇用の対象になっていません。」と言いました。手とり足とりの対応を職人文化と言ってくれたことで、日本の中小企業こそこれを活用して多くの障がい者が働ける様頑張らねばと気がつかされました。

3、2009年寄付もできない日本理化学が渋沢栄一賞をいただいたのは「今日社会で働けない障がい者を20才から60才まで40年間福祉施設で面倒をみれば1人2億円かかる所、貴社はすでに60才以上まで5人も働かせてあげており、10億円以上社会貢献されたからです」と言われ、障がい者雇用が経済的にも大きな貢献になることを知りました。

4、モデル工場を作ったことから、ヨーロッパの障がい者雇用状況視察のチャンスにめぐまれ、その時ベルギーでは、一般社会で働けない人に企業が少しでも役立って働ける場を用意し続けられたら、国が最低賃金を企業に代わって支払地域で自立させている制度がある事を知りました。



日本国憲法では全ての国民に勤労の権利を有し、義務を負うとまで国民に約束しているのだから社会で働けないから施設で面倒をみればよいとしているのは許されないのではないかと、ベルギーのような制度を導入して少しでも役に立って働ける場を用意してあげなければいけないと気がつきました。

5、そして、ベルギーの制度の日本への導入は、障がい者、企業、国、国民にとって四方一両得ではないかと気がつきました。

なぜなら、仮にベルギーの制度を日本へ導入すれば、一般企業で働けない障がい者は少しでも役に立って働く幸せが叶えられて、且つ月 12 万前後の最低賃金を国から支給され、そこからグループホームに月 6~7 万払えば生活の面倒をみられて、地域社会で自立ができます。企業は職人文化を活用して少しでも役に立つ様にしてあげれば賃金は国が払ってくれるのですからそれだけ企業の利益となり企業の経営体質を強化できます。国は福祉施設で面倒みれば年間 500 万円がかかる所、最低賃金 150 万とすれば年間 350 万以上の財政削減が出来ます。そして国民にとって、障がい者を持つ親は将来への不安が少なくなり、地域で自立できれば地域の活性化にもつながります。まさに四方一両得となるのです。

6、このベルギー制度の導入を中小企業に適用すれば中小企業で育成策となり、国は働く場づくりの義務も果たせるのです。障がい者雇用で国は大企業にいきなり 1.8%の雇用率を求めることなく特例子会社制度を設けているのですから中小企業に一般社会で働けない人の働く場を用意する特例会社制度を作れば、まさにみんな会社で役に立って働ける共生社会ができるのではないのでしょうか。

日本理化学の知的障がい者は、国民みんなが幸せになるよりよい国づくり提言まで気づかせてくれたのです。この気づきを多くの方々に伝え、また多くの方々の賛同を得て、共生社会を実現することを日本理化学の使命と考えております。

以上の説明を受けたのち工場を見学。

一心不乱に働く従業員を見ると健常者と変わらない作業の正確さに感心してしまいました。一連の流れ作業の中で、障がいのレベルに応じた作業工程を任されている様子がよくわかると同時に、熟練した技術が発揮されていることに感心しました。重度の知的障がい者は、ともすれば一生施設で生活しなければならないという理解でしたが、この工場の現場を見て、大山会長の求めてきた「人間尊重の皆働社会」の姿を垣間見た気がしました。

企業としては、本業のチョコレートの消費が、一番の需要先の学校現場で減少傾向にあることから、新しい商品の開発に取り組んでいくとのことである。新商品についても、知的障がい者で生産のできるラインの中での開発が進められているとのことでありました。



|   |   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|---|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 成 | 果 | <p>このような企業の取り組みは、福祉のまちづくりを推進している中津市においても考えて行く必要があると感じています。暮らし満足ナンバーワンを目指すことは、障がいのある人も、障がいのない人も、すべての人が自分の能力に合った仕事を続けて行ける環境を作っていくことでもあると感じます。「人間の究極の幸せは、人に愛されること、人にほめられること、人の役に立つこと、人に必要とされること」働くことの意義を、だれもが幸せと感じられる中津市を目指したいものです。</p> <p>障がい者への支援は、福祉的な視点で考えるだけではなく、共に生きるという観点からの施策が必要だと思えます。今後の企業誘致活動においても、心身障がい者、知的障がい者、身体障がい者などいろいろな障がいを持つ人たちが、能力に応じて働くことのできる業種の企業を誘致できればと考えます。</p> <p>障がい者の雇用に対し、先進的に取り組む企業の進出においては、立地条件の特例、財政・税制上の優遇などを認める中津市独自の制度を設ける。狙いは介護福祉給付費抑制であり、持続可能な社会経済モデルの構築で、障がい者ができる限り医療や介護福祉サービスを使わずに自立した生活が送れるよう、自分自身で働き報酬を得ることで、積極的に社会参加も出来、結果として介護福祉給付費の抑制につながると考えます。</p> <p>皆働社会の実現は、「安心・元気・未来」「暮らし満足No.1」のまちづくりに取り組む中津市の大事な一步であると思えます。</p> <p>いずれにしても、企業誘致においては行政の能力をフルに発揮して取り組まなければ、企業は簡単には進出してきません。他にはない中津市に特化した誘致策を設けて強力な誘致活動を行う必要があります。機会あるごとに働きかけをしていきます。 S・K</p> |
|---|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|



## 政務活動費調査研究報告書

会 派 名 前 進

氏 名 角 祥 臣

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日 程    | 令和2年1月24日(金) 12時30分～15時10分                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 場 所    | 川崎市高津市民館 ノクティ2 12階                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 相 手 方  | 川崎市市民文化局オリンピック・パラリンピック推進室<br>担当課長 成沢 重幸                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 参加議員氏名 | 古江 信一・草野 修一・角 祥臣・高野 良信・林 秀明                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 目 的    | 心のバリアフリーシンポジウム「先導的共生社会ホストタウンの取組」                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 内 容    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・共生社会の実現に向けて、人々の心の在り方を変える絶好の機会であり補助金等を出して現在の施設を工夫して改良する。</li> <li>・SNSを活用した関連情報の発信や市民参加型へ取り組む姿勢をだす。</li> <li>・パラスポーツの競技をみんなで体験して魅力を情報共有する。</li> <li>・他者とコミュニケーションを取る力や困難さ痛みを想像してみる。</li> <li>・心のバリア（障がい者への特別視、社会の偏りに対する鈍感さ）を見直し、社会モデルを踏まえたコミュニケーションを図る。</li> <li>・オリンピックやパラリンピアンとの交流を通じて共生社会実現を目指す</li> <li>・今回がチャンスで社会流れを変えられ、前向きに新しい挑戦を続ける。</li> </ul> |
| 成 果    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人、ひとりの誰もが尊重されて能力が発揮出来る組織を創る。</li> <li>・くりかえし、くりかえし、検証を重ねながら自治体は計画を進めて行く必要がある。</li> <li>・会社教育の中にも、心のバリアフリーを取り入れて続ける必要がある。</li> <li>・発達障がいを持っている合理的配慮に対して、継続する事が大切である</li> <li>・1、ソフト面の支援で発達障がいは見た目にはわかりにくい。</li> <li>・2、企業と自治体の連携が必要である。</li> <li>・3、Jリーグやクラブチームの憧れの選手との交流を。</li> <li>・パラリンピックが終わっても熱がさめないように活動を続ける。</li> </ul>                         |